

特等席のある庭

「この世界に私たちだけ見ることができる景色があったら素敵だよね…」
そんな一言からはじまったお庭の計画。



敷地は近くにバイパスの出入り口があったり、車で数分の距離に大型ショッピングモールがあったり
都会ではないけれど、田舎すぎるわけでもない土地。
けれど、高台の農地を一部宅地にしたため、畑の中にぽつんと建ったお家です。
周りの民家とは少し距離があり、また高台のため、街を見下ろすことができます。



家族構成は30代のご夫婦です。

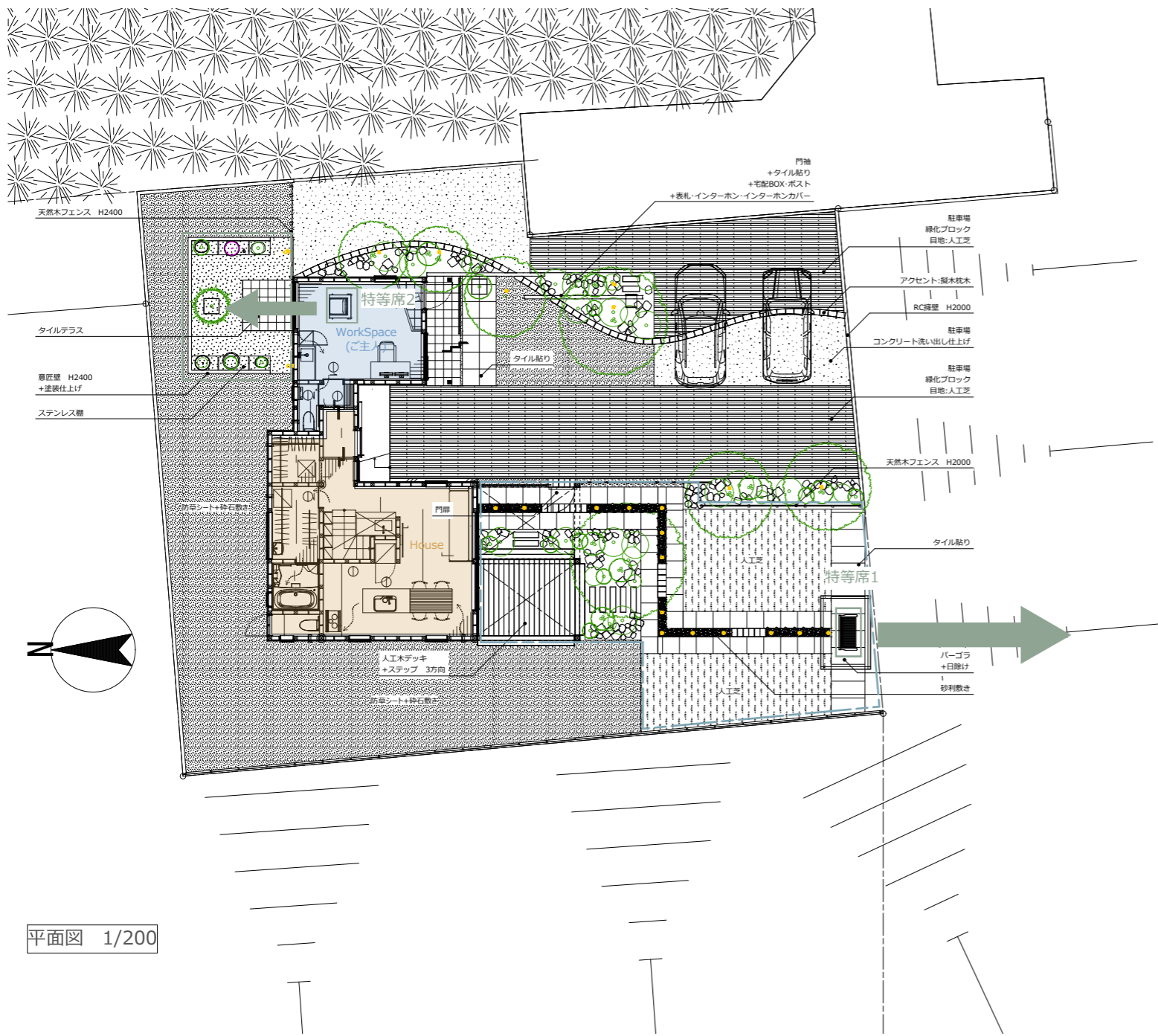
ご主人は在宅でお仕事をされます。
1F東側スペースはご主人のWorkSpaceとなっています。

奥様は会社員です。
ご主人と比べて在宅時間が少ないので
お家過ごす時間を大切にされています。

特等席
のある庭

敷地は元々、奥様のご両親が所有していた土地を一部譲り受けました。
そのため奥様は、小さいころから馴染んだこの土地からの景色にとっても思い出があります。
打合せ当初の一番の要望が…

特等席のある庭 を作りたい! でした。



平面図 1/200



エクステリアのプランは特等席1・特等席2・ファサードにわかれています。

特等席1は奥様のご要望の計画、特等席2はご主人様のご要望の計画になっています。

ファサード部分は特等席がより特別になるように、目隠し要素をもたせる工夫をしました。



東側立図 1/100

特等席 のある庭

昼間は太陽が昇り 沈むまで…
夜は段々と街に明かりがついてゆき そして段々と消えてゆく…
ここでしか見れない ここだけの景色

特等席 1



メインのお庭は特等席へ誘導するような形で
アプローチを作りました。
照明は夜の景色を邪魔しない様に
足元をほんのり照らすくらいの
光量にしています。

時間を気にせず、景色の移り変わりが
楽しめる空間になりました。



坪庭ではなく 美術館みたいな…

作品を見るような特等席がほしい



特等席 2

ご主人の趣味である盆栽や山野草
多肉植物などの鉢植えを
飾れるようなスペースになりました。

美術館のように作品を眺め
回遊できる特等席となりました。

